

生徒心得

- 名古屋市立一柳中学校の生徒としての自覚を常にもって行動する。
- 校訓を守り、お互いに毎日の生活を楽しく安全に暮らせるよう、以下のような生活のきまりを守る。

生活のきまり

〔登下校〕

- (1) 落ちついて短学活に参加できる時間に登校する。
- (2) 下校時刻は、一般生徒は授業終了30分後、特別活動・部活動の生徒は下記のようにする。
 - 3月～9月：6時
 - 10月・2月：5時30分
 - 11月～1月：5時
- (3) 登下校中に寄り道しない。
- (4) 自転車による通学はしない。
- (5) 登下校時は必ず制服(男女共通)を着用する。
- (6) 交通規則を守る。

〔校内〕

- (1) 放課は、次の授業の準備と教室移動にあて、予鈴・始業のチャイムが鳴る前に着席する。

- (2) 登校後、校外へ出ない。
- (3) 上ばきのままで校庭へ出ない。
- (4) 学習に直接関係のない物を持ってこない。
- (5) 校内の環境美化に心がける。
- (6) 保健室を利用する際は、担任または教科担任に症状を伝える。

〔昼食〕

- (1) 昼食時間を守り、食事がすんでもチャイムが鳴るまで自分の席を離れない。
- (2) スクールランチが利用できる。
- (3) 昼食時間が足りない場合は、昼放課中も食事を続けてよい。

〔校外〕

- (1) 外泊しない。
- (2) お金の貸し借りや物の売買をしない。
- (3) SNS等によるトラブルに気を付ける。

※ その他、学校全体や学年等で決められた規則にそって生活をする。

服装・頭髪について

1 服装：制服（移行期間は設けないが、指定日（式日等）は制服を着用する。）

《ブレザー》右図参照

- ・ ブレザーの前合わせは各自の自由とする。
- ・ 内側に長袖カッターシャツ・ネクタイを着用する。

《長袖シャツ》

- ・ 白色のカッターシャツを着用する。
- ・ 必ず裾を入れる。
- ・ シャツのインナーは白・黒・紺・グレー・ベージュの無地のものとする。（生徒証明証より小さなロゴのワンポイント可）ただし、ハイネック等は不可とする。
- ・ ネクタイは、学校指定のものとする。

《ボトム》右図参照

- ・ ボトムはスラックス・スカートの中から選択する。
- ・ スカート丈は膝が隠れる長さとする。
- ・ ズボンの裾は引きずらない長さとする。

《半袖ポロシャツ》右図参照

- ・ 白色無地のポロシャツ。
- ・ 必ず裾を入れる。
- ・ シャツのインナーは白・黒・紺・グレー・ベージュの無地のものとする。（生徒証明証より小さなロゴのワンポイント可）
- ・ 上にブレザーを羽織ってもよい。その場合、ネクタイは着用しない。

《ソックス・靴・カバン・ベルト》

- ・ ソックスは白・黒・紺・グレーのもので、くるぶしが隠れる長さ、膝が隠れない長さとする。
- ・ ブランドのロゴの小さいワンポイントは可とする。
- ・ **靴は、運動靴とする。（登下校、体育の授業に支障のないもの）**
- ・ 上ばき、体育館シューズは指定のものとする。
- ・ 通学カバンは、学校水晶のリュックサック。もしくは、黒色でロッカーに入るサイズのカビでないリュックサックとする。
- ・ サブバッグは、特に指定はないが、折りたたんでロッカーに入るもの。紙袋は不可。
- ・ スラックス着用時には黒色（皮・合成皮革）のベルトを着用し、極端に幅の広いものや細いものは使用しない。バックルは華美でないものとする。

《防寒具》

- ・ 手袋、マフラー、ネックウォーマー、スヌードは、マスコットなどの余計な装飾品がなく、華美でないものを使用してもよい。
- ・ 制服の下に着るセーターやベスト、カーディガンは、白・黒・紺・茶・グレーで襟なし無地のものとして、上着の裾や袖から出ないように着用する。（生徒証明証より小さなロゴのワンポイント可）
- ・ 白・黒・紺・茶・グレーのトッパーコートかPコート（ボタン留めでフードなし）、ダウンコートを使用してもよい。
- ・ ストッキング、タイツ、レギンス（黒、ベージュ）で、柄がないものを着用してもよい。

2 頭髪等（さっぱりした清潔感を与える髪型、中学生らしい身なり）〔男女共通〕

- ・ 前髪は目にかからないようにする。前髪が目にかかる場合は黒・紺・茶色のヘアピンでとめる。
- ・ 肩にかかる場合は黒・紺・茶色のゴム紐で結ぶ。
- ・ 装飾品、髪型の強調やツヤを出すために整髪料を使用しない。
- ・ 染色、脱色をしない。パーマをかけない。
- ・ まゆ毛を剃る、ドレッド、剃り込みなどはしない。
- ・ マニキュア、ピアス、ネックレスなどの装飾品を身に付けない。ピアスの穴もあけない。

